

# 3. 災害危険性の確認結果 (桑畑地区現道接続部)

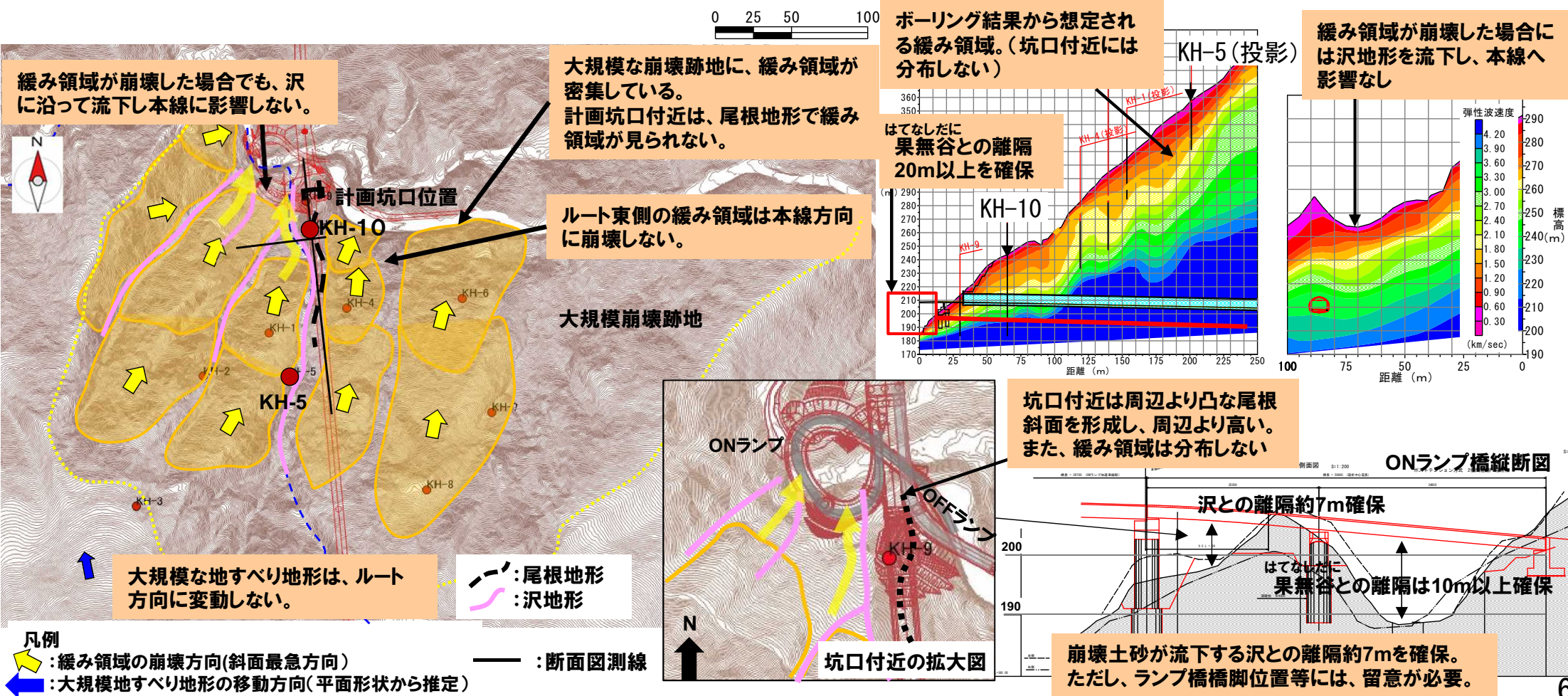
## ■これまでの検討結果

### 【桑畑南側斜面の課題】(3号トンネル起点側坑口)

- ・ 大規模な地すべり地形や崩壊跡地が分布する。崩壊跡地には複数の緩み領域が存在する。
- ・ 崩壊跡地では、沢地形に沿った土砂供給(土石流)が著しい。

### 【対応】

- ・ 緩み領域が認められず、周辺の緩み領域が崩壊しても本線に影響しない尾根部にルートを選定。
- ・ 大規模な地すべり地形は、ルート方向に変動しない。
- ・ トンネルや橋台掘削による周辺の緩み領域への影響に留意が必要。
- ・ 坑口部切土の安定性や沢からの土砂供給に留意が必要。



# 3. 災害危険性の確認結果（桑畑地区現道接続部）

【確認結果】これまでの調査結果を整理した結果、**計画ルートは不安定斜面の影響を受けにくい箇所**に設定されており、**妥当**と考えられる。今後トンネル坑口や橋台施工時の掘削斜面安定について検討が必要。

| 凡例 |                 |
|----|-----------------|
|    | 緩み領域            |
|    | 岩盤クリープ斜面        |
|    | 地すべり地形          |
|    | 尾根地形            |
|    | 沢地形             |
|    | 地形傾斜より想定される変動方向 |

